

# ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2016～2017年度 大宮西ロータリークラブ週報



創 立：1963年3月22日	会 長 新見 和男	第2496例会	2016/12/ 5
例会場：パレスホテル大宮	幹 事 渋谷 廣慶	発 行 日	2016/12/12
例会日：月曜日12:30～13:30	会報委員長 平岡 健太	会 報 当 番	石丸 主憲
		カメラ担当	兒玉 龍治

## 会長あいさつ

会長 新見 和男

皆様、こんにちは。先週は親睦旅行で楽しいひと時を過ごされたと思います。参加された方、大変お疲れ様でございました。

さて、毎日寒い日が続いていますがお元気にお過ごしでしょうか？ 今年の冬もインフルエンザが流行りそうですがどうか御身ご自愛されますように。

今年も残すところ、あと1カ月となりました。『光陰矢の如し』といいますが、月日の経つのは本当に早く、アッという間に1年が過ぎようとしています。これからの1カ月は、1年の総決算、何事も最後の追い込みの時期ですね。しっかり食べて、飲んで、元気もりもりで残りの日々を乗り切りましょう。

ところで『来年のことをいうと鬼が笑う』といえますよね。

今年を振り返ってみると、良い事、悪い事、うれしかった事、残念だった事、等々さまざまな感情がよみがえってきます。今年、芳しくなかった人は、来年こそ幸せになりたいと思うのは当然ですよ。

『人間万事塞翁が馬』という諺がありますよね。皆様ご承知の通り、人生における幸、不幸は予測しがたく、たとえ今が幸せでもいつか不幸に、逆に今が不幸でもいつか幸せに転じるかわからない事から安易に喜んだり悲しんだりすべきでないというたとえですよ。考えてみれば、その通りだと思います。ですからあまり一喜一憂しないで平常心でこの1年を乗り切りたいですね。

これも中国で生まれた諺ですが皆様もご存知の『覆水盆に返らず』という諺があります。1度こぼれた水は、2度と戻すことは無いことから、1度起



きてしまったことは、決して元に戻すことは出来ないという意味ですよ。

こういう諺は、私達にいろいろな人生のヒントを与えてくれますよね。

さて、今月は『疾病予防と治療月間』に当たりますので、本日の卓話のお客様は、彩の国東大宮メディカルセンター 副院長 梅本先生をお迎えしております。

## お客様ご紹介 福田和子 副会長

彩の国東大宮メディカルセンター

副 院 長 梅本 淳 様  
同上 地域連携室主任 石田貴徳 様

## 幹事報告

幹事 渋谷廣慶



本日開催されました第6回理事役員会の議題の中から、報告させていただきます。

- ◆次週12日、年次総会が開催されます。この中で次年度理事役員・特にノミニー会長が選出されますので例会後もお残り頂きたくご案内します。
- ◆また、12月23日(金)クリスマス例会が予定されています。

新見年度、上期最大のイベントです。会員は勿論、奥様、お子様を含めて大勢の方の出席をお待ちします。

- ◆2017年国際ロータリー年次大会(アトランタ大会)のパンフレットが来ております。このパンフレットはJTBの案内ですので、ご参考にして頂ければ良いと思いますが、登録料は、3段階に分かれています。先ず、本年12月15日までが\$340となっていますのでお早めに登録して下さい。

## 親睦と奉仕そして人づくり

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4F

TEL. 048-871-8881 FAX. 048-871-8882

E-mail: info@rc-omiya-west.com HP: <http://rc-omiya-west.com/>



## 委員長報告

### 奉仕プロジェクト部門 高橋秀樹 委員長



当クラブは昨年より埼玉県赤十字血液センターによる献血キャンペーンに協力団体として協力・支援活動を行っています。今年度は、12月23日(金 天皇誕生日)に大宮駅西口1Fタクシースプールの一画にて10時から17時まで開催されます。

現在、埼玉県では輸血用血液が安定供給の7割しか確保できていない非常事態となっており、血液センターより今回の献血キャンペーンにおいて当クラブに対し100名の献血協力の依頼を受けています。つきましては、会員の皆様ご自身やご家族並びに会社従業員の方々の献血協力を是非ともお願いいたします。お手元にお配りしました案内状の下段に献血にご協力いただける方のお名前をご記入いただきまして、12月16日(金)までに事務局にご提出いただきますようよろしくお願いいたします。

尚、キャンペーン当日は、当クラブのクリスマス夜間例会の日でもありますので、献血いただいたうえで、例会にご出席いただくようなスケジュールを組んでいただくと非常にありがたいです。どうかよろしくお願いいたします。

### 親睦委員会 藤嶋剛史 委員長



家族クリスマス例会のご案内です。12月23日(祝・金)、例会17:30分、家族クリスマス会18:00からです。お子さんやお母さんたちが来やすいよう、翌日休みで少し早い時間にしています。お笑いマジック芸人による、ステージマジックやご家族席でのテーブルマジック、豪華プレゼントが当たるビンゴ大会等を予定しています。1等ガム旅行の他、国内旅行券やディズニーパスポートが当たります。ご家族大勢で来ていただくと当選する確率が高くなりますので、奮ってご参加ください。お子さんに旅行が当たって、お父さんお母さんに旅行をプレゼント、なんてお子さんのいい思い出になると思いますし、その子が大きくなってロータリーに入ったりしたら、いいエピソードになるかな、なんて思っています。親睦委員会では、会員同士の親睦が深まってロータリーの仲間意識が高まることで、奉仕活動の原動力につながれば、と考え活動しています。それに加えて、我々のロータリー活動を支えてくれている家族に対して、感謝の気持ちを表し、今以上にご理

解・ご協力をいただくことも、よりロータリー活動に邁進するために大事なことではないかと思えます。奥さん・お子さん・お孫さん、あるいはお子さんご夫婦とお孫さんと、など。ぜひご家族の皆さん大勢でご参加ください。よろしくお願いいたします。

### 会員研修委員会 木本栄一 委員長



#### 1. ロータリーはどのような団体か？

これだけは知っておきたい「ロータリーの基礎」(会員の皆様には配布済み)改訂第5版になりました。短い文書で表現されております。『一言でいえば、ロータリーは、利他の心を養い、人を育てるとともに、献身的な奉仕活動を行う世界的な団体です。』

どのような奉仕を行うか？それはロータリーの目的にあります。第1はクラブ奉仕です。第2は職業奉仕です。第3は社会奉仕です。第4は国際奉仕です。2010年以前は第1から第4までの4大奉仕でしたが、2010年規定審議会で、第5として青少年奉仕が追加となり5大奉仕となりました。

この5大奉仕を基準としてクラブや地区の組織が組み立てられ、ロータリーの奉仕理念と奉仕活動の実践の両面からの基準となっております。

### シスタークラブ 大楽 剛 委員長



11/14南投RC歓迎夜間例会でお土産を頂きました。お持ち帰りになられていない方は本日お持ち帰りください。

## 表彰

- \*「EveryRotarian, Every year」/「財団の友」  
クラブバナー：2016年6月30日現在の正会員全員が年次基金に100ドル以上寄付したクラブ
- \*100%ロータリー財団寄付クラブバナー：2016年6月30日現在の正会員全員が寄付分類に関わらずロータリー財団へ寄付をし、一人当たりの平均寄付額が少なくとも100ドルに達しているクラブ
- \*End Polio Now:「歴史に1ページを刻もう」キャンペーンの感謝状：ポリオプラス基金に1500ドル以上を寄付したクラブ



## 長寿・永年在籍会員表彰



長寿表彰：  
大竹庄藏会員

永年在籍表彰：  
左から大竹庄藏会  
員、林正会員、  
新見和男会長



## 誕生祝 12月生まれ



親睦委員会  
藤嶋剛史 委員長

中村雅俊(8日)、柄崎隆志(10日)、小沢 孝(17日)、結城 剛(17日)、柚木 馨(20日)、佐藤直樹(30日)、各会員



代表して柚木 馨 会員より  
ご挨拶いただきました。



## ゲスト卓話

彩の国東大宮メディカルセンター  
副院長 外科 梅本 淳 先生

演題

「切らずに行うおなかの手術  
腹腔鏡手術の最前線」



抄録

腹腔鏡手術(=内視鏡外科)とは腹部を大きく切開せず腹壁に穴を開けてそこから消化管や胆のうなどの腹腔内臓器の手術を行う方法です。手術はまず腹壁にトロカーと呼ばれる道具で穴を開け留

置し、腹腔内に炭酸ガスを注入し膨らませる(気腹)ことにより腹腔内に隙間をつくります。トロカーから腹腔鏡を挿入し腹腔内の映像をCCDカメラでとらえテレビモニターに映し出し、それを見ながらいろいろな道具を挿入して手術を行います。腹腔鏡手術は以上のような方法をフランスのMouret(モレ)が開発し1987年胆嚢摘出を行ったのが現在の発展につながっています。腹腔鏡を用いて1991年には大腸切除、1994年には胃切除が行われ、以後はあらゆる手術に適応されています。若い消化器外科医にとっては腹腔鏡手術をマスターすることが大きな目標となっており、内視鏡外科学会の「技術認定医」の資格が優秀な消化器外科医のステータスシンボルとなっています。今回の卓話では、腹腔鏡の歴史から現在に至るまでの腹腔鏡手術の発展の歴史を解説し、現在行われている胃切除を例に手術の実際を見ていただき、最後に腹腔鏡手術の近未来までご紹介します。



卓話頂きました梅本 淳 先生と新見和男会長